



★トリビア (英 trivia、「つまらない何の役にもたたない雑知識」の意)

★PC 同好会の都度折々につまらないネタをご提供 (ネタのない時はパスします) ご提供: 北村

パークスとロッシュ



◎幕末、英仏が薩長と幕府を各々支援した「パークスとロッシュ」の歴史の裏面をみます。

★バックナンバー (発行記録) (バックナンバー再発行ご希望の方は北村にお申し出ください)

- 2012年度: No.1: (でんでら唄) No.2: (フルベッキ写真) No.3: (平安京結界図) No.4: (外国地名漢字表記) No.5: (苗字ルーツ) No.6: (和製漢語) No.7: (五畿七道) No.8: (皇室旗軍旗軍艦旗) No.9: (難解姓氏) No.10: (日本の仏教宗派) No.11: (陸軍部隊) No.12: (海峡の国際法) No.13: (海軍艦隊) No.14: (鉄道唱歌東海道) No.15: (たこ焼き) No.16: (阪急電車) No.17: (アホ・バカ) No.18: (エスカレーター) No.19: (江戸八百八町) No.20: (浪速八百八橋) No.21: (陸軍墓地) No.22: (大阪の電車) No.23: (お好み焼き) No.24: (鉄道の広軌と狭軌) No.25: (中華料理) No.26: (旧暦と新暦) No.27: (落語家) No.28: (プロ野球球団) No.29: (仏像の色々) No.30: (交通通行の左右) No.31: (50~60周波数) No.32: (日本の神様) No.33: (元号) No.34: (ホルモン・ドテ) No.35: (天皇・皇帝・王) No.36: (歌舞伎の系譜) No.37: (日本のビール) No.38: (映画の歴史) No.39: (県名の由来) No.40: (日本酒) 2014年度: No.41: (陶器と磁器) No.42: (三百諸藩) No.43: (焼酎) No.44: (国鉄の本線名) No.45: (ユニオンジャック) No.46: (ワイン) No.47: (日本刀) No.48: (世界三大宗教) No.49: (路面電車) No.50: (日本の洋食) No.51: (諜報) No.52: (関東と関西) No.53: (米海兵隊) No.54: (支那の語源) No.55: (薩摩と長州) No.56: (共産主義) No.57: (ノルマンディ) No.58: (龍馬暗殺) No.59: (憲法制定) No.60: (朝鮮島半島分断) No.61: (源氏と平家) No.62: (スパイ・ゾルゲ) No.63: (世界の酒) No.64: (東大と京大) 2015年度: No.65: (花押) No.66: (西郷隆盛の顔) No.67: (歴史上の国旗) No.68: (おでん) No.69: (幕末の開港) No.70: (寿司) No.71: (ゼロ戦と新幹線) No.72: (醤油) No.73: (東京お台場) No.74: (天ぷら) No.75: (元寇) No.76: (参謀本部と軍令部) No.77: (蒸気機関車) No.78: (日本の城) No.79: (満洲) No.80: (町奉行) No.81: (本能寺の変) No.82: (旧国名の由来) No.83: (軍用機国籍標示) No.84: (日本の貨幣の歴史) No.85: (朝鮮半島) No.86: (シベリア出兵) No.87: (大坂の陣400年) No.88: (お雑煮) 2016年度: No.89: (オレンジ計画) No.90: (すき焼き) No.91: (スエズ・パナマ) No.92: (焼き鳥) No.93: (台湾) No.94: (うなぎ) No.95: (太平洋戦争の呼称) No.96: (お茶) No.97: (アングロサクソン) No.98: (コーヒー) No.99: (祇園山笠) No.100: (二十四節気) No.101: (海軍乙事件) No.102: (昆布と鰹) No.103: (神戸事件と堺事件) No.104: (居酒屋) No.105: (北海道分割計画) No.106: (井) No.107: (陸士と海兵) No.108: (日本の伝統色) No.109: (地下鉄) No.110: (早稲田と慶応) No.111: (幻の大阪遷都) No.112: (琉球・沖縄) 2017年度: No.113: (プロ野球のサイン) No.114: (ふぐ料理) No.115: (暗号) No.116: (肉じゃが) No.117: (右前と左前) No.118: (神戸と横浜) No.119: (航空母艦) No.120: (新梅田食道街) No.121: (憲兵) No.122: (欧州アジア系の国) No.123: (忍者) No.124: (千島と樺太) No.125: (靖国神社) No.126: (地理上のインドの地名) No.127: (潜水艦) No.128: (うどんとそば) No.129: (盧溝橋事件) No.130: (朝鮮と焼肉) No.131: (日清戦争) No.132: (鍋料理) No.133: (日本列島の地政学) No.134: (干支と十干十二支) No.135: (日露戦争) No.136: (戒厳令) 2018年度: No.137: (漢字) No.138: (ラーメン) No.139: (戦国大名) No.140: (二・二六事件) No.141: (摂政と関白) No.142: (満洲事変) No.143: (洛中洛外) No.144: (ロシア革命) No.145: (守護と地頭) No.146: (鳥羽伏見の戦い) No.147: (戊辰戦争) No.148: (日本の財閥) No.149: (室町の文化) No.150: (マンホール蓋) No.151: (西南戦争) No.152: (ナンバープレート) No.153: (日本と日の丸) No.154: (餃子と焼売) No.155: (曜日の由来) No.156: (文字の縦書き横書き) No.157: (和菓子) No.158: (〇〇の守) No.159: (尼崎電話局番06) No.160: (食品サンプル) 2019年度: No.161: (大使館と領事館) No.162: (九州) No.163: (尊王と佐幕) No.164: (銃と砲) No.165: (戦国の旗指物) No.166: (左翼と右翼) No.167: (日本の伝統文様) No.168: (カレー) No.169: (日本の甲冑) No.170: (阪急電車II) No.171: (中国共産党) No.172: (家紋) No.173: (関東軍) No.174: (牛肉と豚肉) No.175: (水引) No.176: (シベリア抑留) No.177: (新撰組) No.178: (キタとミナミ) No.179: (船名と艦名) No.180: (倭寇) No.181: (軍艦倭傍消失事件) No.182: (六道珍皇寺) No.183(東京駅の成立ち) No.184 (チャップリン暗殺計画) 2020年度: No.185: (新幹線ドクターイエロー) No.186: (大化の改新) No.187: (上戸と下戸) No.188: (三重県は何地方) No.189: (梅田歩道橋と浅草雷門) No.190: (壬申の乱) No.191: (大阪環状線) No.192: (灘と伏見) No.193: (ブルートレイン) No.194: (水軍) No.195: (天王寺七坂) No.196: (東京裁判) No.197: (日本の頑固) No.198: (金と銀) No.199: (ハル・ノート) No.200: (天王山と関ヶ原) No.201: (日本四分割統治計画) No.202: (スパイス) No.203: (ものの始まり何でも堺) No.204: (城の石垣) No.205: (徳利と盃) No.206: (チーズ) No.207: (ゼロの発見) No.208: (ネクタイ) 2021年度: No.209: (年度の始まり) No.210: (東京大阪京都嫌い) No.211: (琵琶湖疏水) No.212: (大阪とソース) No.213: (大日本どけち教) No.214: (切子ガラス) No.215: (ノモンハン事件) No.216: (仏教の語源) No.217: (南京攻略戦) No.218: (SP) No.219: (真珠湾攻撃) No.220: (物の数え方) No.221: (ミッドウェイ海戦) No.222: (平将門と神田明神) No.223: (ガダルカナル攻防戦) No.224: (孝明天皇毒殺説?) No.225: (インパール作戦) No.226: (芸者と芸妓と舞妓) No.227: (沖縄地上戦) No.228: (幕末の金銀流失) No.229: (本土空爆と原爆投下) No.230: (明治ゲルマン紙幣) No.231: (北海道の開拓) No.232: (アメリカ合衆国の成り立ち) 2022年度: No.233: (日本の人口の時代推移) No.234: (北大路魯山人) No.235: (一休さん) No.236: (古地図と武鑑) No.237: (適塾) No.238: (兵庫と神戸) No.239: (江戸府内と関八州) No.240: (日英同盟) No.241: (髭(ひげ)) No.242: (戒名と法名) No.243: (厄(やく)) No.244: (警察と検察) No.245: (幻の京阪梅田線)

(裏面あり)

幕末の開港と各国公使館の開設 : (嘉永 6(1853)年旧暦 7 月 8 日、ペリー来航により開国が始まる)。

安政五カ国条約の開港と通商 :

米 : 嘉永 7(1854)年旧暦 3 月 3 日、日米和親条約締結、下田・箱館(函館)二港を開港す。

安政 5(1858)年旧暦 6 月 19 日、日米修好通商条約締結、神奈川・長崎・新潟・兵庫五港を開港す(下田閉鎖)。

英仏蘭露 : **日蘭** : 安政 5(1858)年旧暦 7 月 10 日、**日露** : 同旧暦 7 月 11 日、**日英** : 同旧暦 7 月 20 日、**日仏** : 同旧暦 9 月 3 日、四カ国と通商条約締結、五港を開港す。

各国総領事館(後公使館昇格)と外国人居留地の開設 : 各国総領事館、五港に居留地が開設される。

英の薩長・仏の幕府への支援 : (幕末の日本を舞台にした英仏の主導権争い)。

英の総領事館～公使館の開設 : 安政 6(1859)年旧暦 3 月、総領事館～同年旧暦 11 月、公使館昇格。

英公使パークス : (英 : Sir Harry Smith Parkes)。

◎ : 慶応 1(1865)年、初代英公使オールコック(Sir Rutherford Alcock)の後任として赴任。

◎ : 長崎の英商人グラバー(Thomas Blake Glover)や、英公使館通訳官アーネスト・サトウ(Sir Ernest Mason Satow)等の助言を受け、自身も、内政不干渉と開国通商を望む英本国の政策実現のため、旧弊の幕府より倒幕の可能性を持つ薩長を有利と見て、積極支援す。



英とパークスの薩長への支援 :

◎ : 安政 6(1859)年旧暦 8 月 23 日、グラバー(英スコットランド人、前出、英商社ジャーデン・マセソン商会長崎代理店「グラバー商会」経営)が開港間もパークス
ない長崎で貿易業開業、薩長の将来に目をつけ武器を販売、英公使パークスと懇意になり、幕府衰退と薩長の将来性を示唆す。

◎ : 慶応 1(1862)年、薩摩藩が「遣英使節団(19 名)」として留学生を英国に派遣す(翌年帰国)。

◎ : 生麦事件(文久 2(1862)年旧暦 8 月 21 日、武蔵国生麦村(現横浜鶴見区生麦 : 薩摩国父島津久光(藩主茂久実父)一行の行列に騎馬乱入の英人を無礼討ち)の報復で、英艦隊(7 隻)が鹿児島湾に進攻、薩長戦争(文久 3(1863)年旧暦 8 月 15 日～17 日)の英艦砲撃で鹿児島城下一割が壊滅焼失、以降、薩摩藩は英と接近、攘夷を捨て、洋式化への転換をはかる。

仏の領事館～公使館の開設 : 安政 6(1859)年旧暦 8 月、領事館～文久 1(1861)年、公使館昇格。

仏公使ロッシュ : (仏 : Michel Jules Marie Léon Roches)。

◎ : 元治 1(1864)年、初代仏公使ベルクール(Gustave Duchesne Prince de Bellecourt)の後任として赴任、英への対抗意識もあり、内政不干渉の英と異なり、積極的に幕府を支援す。

仏とロッシュの幕府への支援 :

◎ : 元治 2(1865)年旧暦 3 月、横浜仏語伝習所開校(仏語、英語、地理、歴史、数学、幾何学、馬術)。

◎ : 元治 2(1865)年旧暦 10 月、横須賀製鉄造船所建設開始(明治後、横須賀海軍工廠～米軍基地)。

◎ : 慶応 2(1866)年旧暦 2 月、仏軍事顧問団(士官 6 名・下士官 13 名 : 歩兵・騎兵・砲兵の訓練)、5 名は幕府側に残り戊辰戦争～箱館(函館)戦争に参加。

◎ : 慶応 2(1866)年、仏経済使節団来日、対日借款(600 万ドル・後不成立)と武器の売込み。

◎ : 慶応 3(1867)年、パリ万国博覧会への招請(幕府・薩摩藩・佐賀藩参加出展)。

ロッシュの南九州と琉球割譲の陰謀 : (仏は、領土獲得の野心があった)。

◎ : ロッシュは、対日借款(前出)に際し、南地方(薩摩・日向・琉球を意味す)の仏優先権(実質割譲)を求め、将軍徳川慶喜はこれを拒否した、と伝わる)。



南北戦争で出遅れる米国 : (ペリー来航により日本を開国に導いた米国は、その後の「南北戦争」

(1861(文久 1)年～1865(元治 2)年)による余波で、幕末日本での英仏に対し進出の遅れをとる)。

米領事ハリス : (英 : Townsend Harris)。

◎ : 安政 3(1856)年、初代米領事で赴任、安政 5(1858)年、日米修好通商条約で、初代米公使。